

みどころ

奈良時代と平安時代に宮殿の瓦を焼く、一大生産地だった吉志部の古い集落と紫金山公園を訪ねます。

現在のきしへの使い分け

きしへの由来は吉志一族といわれています。

吉志部 神社の名称、古い地名

岸部 町名、旧村名

岸辺 JRの駅名

①JR岸辺駅北口

吹田市が進める北大阪健康医療都市(愛称・健都)の玄関口です。2012(平成24)年南北自由通路とバスターミナルが開設されました。国立循環器病研究センターと市立吹田市民病院が移転し、2018(平成30)年度オープン予定です。そのほか健康・医療関連施設の誘致も予定され、吹田操車場跡地に新しいまちづくりが進められています。吹田貨物ターミナル駅との境界に植樹された桜は開花日が少しずつずれて桜を長く楽しめます。



JR岸辺駅北口駅前広場



駅舎2階の自由通路から望む「吹田貨物ターミナル駅」遠くに見えるのはJR吹田駅前の「メロード吹田」

きしへ ⑩吉志部神社

旧本殿は1610年の建築で国の重要文化財でした。2008(平成20)年焼失しましたが2011(平成23)年再建されました。10月17日の秋の大祭には、「どんじ」と呼ばれる神事が行われ、稚児行列がみられます。(34頁参照)



再建された吉志部神社社殿



コバノミツバツツジ

しきんざん ⑪紫金山公園

風土記の丘・紫金山公園として整備が進められました。「紫金山みどりの会」が里山の自然を守り育てています。4月上旬にコバノミツバツツジの花で紫色に染まります。古墳時代の須恵器の窯跡、平安時代の吉志部瓦窯跡(国指定史跡)があります。

⑫吹田市立博物館

吹田の歴史・文化と窯業遺跡を展示する歴史博物館として開設されました。(37頁参照)

近年、市民参画で千里ニュータウン展などの特別展を企画運営し、博物館の活性化モデルとして注目されています。

問い合わせ TEL 06-6338-5500 月休



なな お が ようせき ⑯国指定史跡・七尾瓦窯跡

726年聖武天皇が再整備に着手した後期難波宮の瓦が生産されました。

吉志部瓦窯跡より70年古い窯跡です。



七尾瓦窯跡

⑯旧中西家住宅(国登録文化財) 吹田吉志部文人墨客迎賓館

江戸時代中期以降、淀藩領の大庄屋を勤めたお屋敷です。主屋は1826(文政9)年の瓦葺建物です。主屋と長屋門との間の地面を掘り下げ石橋を架けた庭は他に例を見ないものです。

公開日 水・土・日 事前予約要

問い合わせ TEL 06-6386-1182



旧中西家住宅 庭と主屋



旧中西家住宅長屋門

⑰旧岸部東村のまちなみと大光寺

吹田市都市景観賞を受賞したまちなみと国登録文化財大光寺の太子館があります。



旧岸部東村のまちなみ